

## 2018年度 第2回かつしか社会福祉士会役員会 議事録

日時：2018年6月21日（木）19：00～20：15

場所：金町地区センター 4階和室

出席者：和賀井、吉田、小暮、大淵、勅使河原、篠塚、賀川、福田、林、新美

以上、敬称略 計10名

作成者：事務局 新美

### 1. 5/27（日）定期総会・記念講演・懇親会の振り返り

- ・参加者：総会18名、記念講演26名、懇親会18名
- ・総会では、小林初美会員より意見が寄せられた。3号議案（事業計画）での成年後見部会の事業説明と、4号議案（収支予算書）地区会助成金の過払い判明に伴う予算書の修正に関する説明の2点について、口頭での報告だけではなく文書に掲載してほしいとの内容であった。  
→要望への対応：3号議案については篠塚部会長作成の文章を入れ込み、4号議案については小暮前会計担当による赤字訂正をした後、会のHPに掲載した。
- ・今回は総会→記念講演→懇親会の順で行ったが流れは良かった。来年度も同様の順番としたい。

### 2. 今年度の役割分担について

**定例会** 奇数月の第3木曜日 19：00～21：00

開催日	分野	担当者	内容／講師
7/19	高齢 (医療と介護)	勅使河原	「有床診療所における高齢透析者の現況」 医療法人社団自靖会 親水クリニック 医療連携課 課長 有賀恵子氏 (MSW)
9/20	人権	中前	LGBT 上田智子氏
11/15	自殺予防	新美	自殺予防の支援のポイント 上智大学グリーンケア研究所 小高真美氏
1/17	障害	吉田	
3/21	災害支援	新美、金杉	そなエリア東京ツアー＋お花見

#### **【7月定例会について】**

人工透析のクリニックと透析可の老健めぐみを持つ法人。予後が良くない中で支援が手詰まりになりがちの高齢透析者とその支援について学ぶ。

亀有駅前井口腎泌尿器科と同じ系列。当日は有賀氏の他に、同法人の企画管理部長からのお話もあり、お二人とも懇親会参加可。講師料は2人で1万円。

※今回の講師として亀有病院在宅医療部や埼玉回生病院のMSWにも打診したが残念ながら都合が合わず実現できなかった。都合が合えば講師依頼可であるため、来年度に改め

て企画できるとよい。

#### 【9月定例会について】

児童分野ということで担当者の中前さんが講師探しをしてくれたが、上田氏が LGBT についても話すことができるということを引き出してくれたため、依頼するテーマをどちらにするか話し合った。

役員の中でも LGBT に関する関心は高く、講師を依頼できる方がなかなか見つからない分野でもあるため、今回は上田氏と中前さんのお言葉に甘え LGBT をテーマとして依頼したいということで話がまとまった。

#### 【11月定例会について】

小高氏は昨年 11 月に行われた自殺予防 SW 研修の講師をしていた方。東京社会福祉士会に小高氏とのアクセス方法について相談したところ、自殺予防委員会準備会を紹介された。そこに参加している 3 名の方は都の補助を受けて自殺予防事業をしている NPO に所属。小高氏はその法人主催の研修でも講師をしているが、講師料は都の基準で 2 時間 23,800 円とのこと。その NPO との共催という形にすれば都の補助金が出るので、講師料の 1 万円を除いた額+講師の交通費+資料の印刷を NPO が引き受けられるがどうかとの提案をいただいた。役員会にて共催にすることを確認。企画の告知をする際は事前に NPO の方に確認してもらってから掲載するという配慮も必要。

### イベント・活動

時 期	内 容	担当者
10 月	バーベキュー※1	勅使河原、篠塚
11/18 (日)	ウェルピアまつり 相談ブース設置	和賀井
12/20 (木)	忘年会	次回決める
3/2 (土)	パルフェスタ 相談ブース設置	新美※2

※1 水元公園の予約は 9/1 受付。日程は希望順に 10/14 (日)、10/7 (日)、10/28 (日)。

申し込みは篠塚さん担当。

※2 介護支援専門員の更新研修で参加できない可能性があるため、その場合は別の方に交代する。

### その他の役割

会場予約	大淵	HP 更新	小暮※
Facebook 投稿	勅使河原	定例会受付名簿準備	新美
懇親会幹事	大淵	今後の予定チラシ	福田
地区支援センター全体会議		和賀井、新美	
成年後見制度推進機関実務担当者連絡協議会		篠塚	

※今後のことを考え、小暮さん以外に HP 更新ができる人を確保する。事務局の新美・林さんが引き受ける。アプリケーションの購入が必要になるため、予算の具合を見て検討する。

### 3. 平成 29 年度地区会助成金の支給額間違い（過払い）について

- ・平成 29 年度助成金

（誤）107,000 円 → （正）105,524 円 （過払い額）1,476 円

- ・精算方法

平成 30 年度助成金から過払い額を差し引いた額を支給

103,760 円 - 1,476 円 = 102,284 円（平成 30 年度振込額）

- ・過払いに至る経緯

平成 26 年 10 月 助成金規定改定

平成 27 年度・28 年度 移行措置 申請のなかった地区会分を余剰金として再分配

平成 28 年度 新規程での算定開始

平成 29 年度 担当理事と担当事務局員の交代があった中で計算方法を誤った

- ・再発防止策

マニュアルの作成と担当者による読み合わせなどの手立てを取ること。

- ・現在の助成金算出方法

前年 11 月時点での東京の会員数 × 1,000 円で東京社会福祉士会が予算を組む。

その年度末（3/31）現在の東京の会員数で予算額を割る（会員 1 人当たりの支給額）。

年度末現在の地区会会員数 × 会員 1 人当たりの支給額 = 地区会助成金

以上、別紙を参照のこと。

### 4. 4 月役員会後の懇親会にて出された提案事項について

①結集していない会員に郵便で案内を送る（夏に新しい会員名簿が下りて来たら）

提案理由：105 名の会員のうち、結集しているのは約 3 割。7 割の方々ともつながりたい。

同封するもの：ML 登録の呼びかけ、BBQ や定例会のお知らせ、HP や Facebook の案内

<検討結果>

- ・以前は会員に郵送していたこともあるが、ここ数年送っていないので実施することに決まる。8 月役員会にて発送準備を行う。

- ・役割分担：宛名シール印刷（和賀井）、過去の活動実績や今後の企画の案内（勅使河原）、かつしか社会福祉士会の印鑑の搜索（新美）  
事前準備については ML で詰めていく

- ・事業計画には盛り込んでいなかったため予算計上されていない。大淵さんが費用を見積もって予算全体を確認する。

- ・ML 登録の呼びかけ：検討が間に合わないので今回の郵送物には入れない。LINE もよいのではないかと。HP や Facebook に掲載して、そこから登録できるようにしてはどうか。ML はメールアドレスを集めるのが大変。その煩雑さがある「招待」ではなく新規申込者の方からアク

セスして参加希望を出してもらいオーナーが承認する形もできる。会員に限らず広く登録してもらえよう、手段について今後検討していく。

## ②会員ではなくてもかつしか社会福祉士会に登録できるしくみ

提案理由：会費が高いために入会しない人が多い。入会していないと、定例会等に行ってはいけない、あるいは行きづらいている人がいる可能性がある。入会していない人でも参加しやすいしくみを作りたい。

→地区会助成金規定の第2条3項を参照。東京社会福祉士会会員ではなくても地区会会員になることは規程上構わないことになっている。

<検討結果>

- ・このしくみを作って会員に知られると、逆に脱退してしまうリスクがある（お金を払わなくても済むように）。あくまで入会する人を広げていく姿勢が大事。
- ・上記①のMLやLINEで地区会につながる人を増やす方向でいく。

## 5. 11/18（日）ウェルピアまつりについて（和賀井会長）

- ・前は和賀井さんが実行委員長。今回は副委員長となる。
- ・係は前回同様に警備のみを担当する。和賀井さんとは別に、3名を選出する。
- ・実行委員会予定：8/27（月）、10/1（月）、10/29（月）  
いずれも18：30からウェルピアかつしか  
参加者は和賀井さん、篠塚さん
- ・11/17（土）前日準備

## 6. その他

- ・後見フェイスネットより  
6/28（木）19：00～「年金についてのお得な話」講師は上原先生（元区議、社労士）  
金町地区センター 4階会議室
- ・東京社会福祉士会 実践研究大会 11/23（金・祝）港区・読売理工医療福祉センター

次回役員会 2018年8月16日（木）19：00～ 金町地区センター会議室（予定）